



撮影の設定を変える — 撮影メニュー

測光やホワイトバランスなど、撮影時に使う機能を設定できます。

撮影メニューの使い方

- 1** MENU/OK ボタンを押します。
撮影メニューが表示されます。
- 2** 変更する項目を選びます。
- 3** 設定の変更に移ります。



- 4** 設定を変更します。
































- 5** MENU/OK ボタンを押して、決定します。



- 6** DISP/BACK ボタンを押して、撮影画面に戻ります。



撮影メニュー一覧

| メニュー項目 | 機能 | 設定 | 工場出荷時 | 参照ページ |
|--|--|---|--|-------|
|  シーン選択 | モードダイヤルが SP1/SP2 のときに、好きなシーンポジションを選んで、モードダイヤルに割り当てることができます。 |  | SP1:  SP2:  | P.32 |
|  Adv. モード | モードダイヤルが Adv. のときに、高度なテクニックが必要な写真を簡単に撮影できます。 |  |  | P.30 |
|  ISO 感度 | 光に対する感度を変更できます。 | AUTO (1600)/AUTO (800)/ AUTO (400)/6400  /3200  / 1600/800/400/200/100 | AUTO (800) | P.77 |
|  画像サイズ | 撮影する画像の大きさを変更できます。 | L 4:3 / L 3:2 / L 16:9 / L 1:1 / M 4:3 / M 3:2 / M 16:9 / M 1:1 / S 4:3 / S 3:2 / S 16:9 / S 1:1 | L 4:3 | P.77 |
|  画質モード | 撮影する画像の画質を変更できます。 | FINE/NORMAL | NORMAL | P.78 |
|  FINEPIX カラー | 色調を変更できます。 |  |  | P.79 |
|  ホワイトバランス | 光源による色の違いを調整できます。 | AUTO /  | AUTO | P.79 |
|  ねらい撮りズーム | 画面に撮影範囲の枠を表示することで、枠の外の状況を把握しながらねらった被写体を確実にとらえることができます。 | OFF /  | OFF | P.47 |
|  連写 | 動いている被写体などを連続して撮影できます。 |  |  | P.28 |
|  顔キレイナビ | 人物を明るく目立つように撮影できます。 | ON/OFF | OFF | P.39 |
|  測光 | カメラが被写体の明るさを測定する方法を変更できます。 |  |  | P.81 |
|  AF モード | ピントを合わせるエリアを変更できます。 |  |  | P.81 |

色調を変更する (FINEPIX カラー)

色調を変更できます。色鮮やかに撮影したり、白黒で撮影できます。

| 設定 | 説明 |
|--------|--|
| スタンダード | 標準的なコントラストと色味で撮影します。通常はこの設定でお使いください。 |
| クローム | 鮮やかなコントラストと色味で撮影します。花や青空や深緑などの風景に適しています。 |
| モノクロ | 白黒の画像を撮影します。 |








スタンダード以外に設定すると、画面にアイコンが表示されます。

☛ チェック

- 設定した色調は、電源をオフにしても撮影モードを切り換えても保持されます。
- 被写体によっては**クローム**の効果がわかりにくい場合や、シーンによっては効果が異なる場合があります。また、画面でも効果がわからない場合があります。


色合いを調節する (ホワイトバランス)

ホワイトバランスを太陽光や照明などの光源に合わせて設定することにより、見た目に近い色で撮影できます。

| 設定 | 説明 |
|---|--|
| AUTO | カメラが自動的にホワイトバランスを設定します。通常の撮影では、 AUTO をおすすめします。 |
|  | 白い紙などを使って、自分でホワイトバランスを測定します。特殊な光源を使って撮影するときなど、他のホワイトバランスでは、望ましい結果が得られない場合に適しています (→ 80 ページ)。 |
|  | 晴天の屋外での撮影用です。 |
|  | 曇天や日陰などでの撮影用です。 |
|  | 昼光色蛍光灯の下での撮影用です。 |
|  | 昼白色蛍光灯の下での撮影用です。 |
|  | 白色蛍光灯の下での撮影用です。 |
|  | 電球、白熱灯の下での撮影用です。 |

人物の顔をアップで撮影するときや特殊な光源を使って撮影するときなど、**AUTO**の設定で望んだような結果が得られないときは、光源にあったホワイトバランスを選ぶかカスタムホワイトバランス (→ 80 ページ) をお使いください。

← チェック

- ・フラッシュ発光時のホワイトバランスはフラッシュ用の設定になります（ **カスタムホワイトバランス**を除く）。光源の雰囲気を残したい場合は、フラッシュを発光禁止に設定してください（→ 43 ページ）。
- ・撮影環境によって撮影結果が変わります。撮影後は画像を再生して、色味を確認してください。

■ カスタムホワイトバランスを測定する

自分でホワイトバランスを測定します。あらかじめ白い紙などの被写体をご用意ください。

メモ：カスタムホワイトバランスの活用例

白い紙の代わりに、色のついたものを使用すると、それを白の基準にするため、色味を意図的に変更することができます。

1 撮影メニューから  **カスタムホワイトバランス**を選びます。

2 白い紙などの被写体を画面いっぱいに表示します。

3 シャッターボタンを全押しして測定します。

メモ

前回取得したホワイトバランスを使用するには、シャッターボタンの代わりに **MENU/OK** ボタンを押します。



4 「GOOD!」と表示されたら、**MENU/OK** ボタンを押して決定します。



「OVER」または「UNDER」と表示された場合は、ホワイトバランスを正しく測定できていません。



「OVER」と表示されたときは「-（マイナス）」側に、「UNDER」と表示されたときは「+（プラス）」側に露出補正（→ 49 ページ）してから、再度測定してください。